

平成26年度情報化施工推進連絡会

- 1) 目的
道内における建設業の生産システムの革新により、生産効率の向上につながる情報化施工の普及促進に寄与することを目的とする。
- 2) 連絡会の構成
北海道開発局、北海道、建設会社、建機・測量機器メーカーなどからなっている。
- 3) 第1回情報化施工推進連絡会事務局会議
9月9日、出席者：9名
 - ① 平成26年度事務局体制について
 - ② 情報化施工推進連絡会の活動方針(案)について
 - ③ 情報化施工をめぐる最近の情勢について
- 4) 平成26年度情報化施工推進連絡会
11月5日、さつけんビル6階会議室、出席者：39名
 - ① 平成25年度活動報告について
 - ② 平成26年度活動方針について
 - ③ 北海道開発局及び北海道に於ける情報化施工の取り組み
 - ④ その他技術情報
- 5) 3次元設計データ作成講習会
12月24日、小樽開発建設部1階第1回議室 参加者：57名
主催：小樽開発建設部、協力：J CMA 北海道支部
 - ① 3次元設計データの作成方法
 - ② 作成システムによる3次元設計データ作成実演
 - ③ TSによる出来形確認の実演
- 6) 情報化施工広報誌「OP E J O によろしく」作成
情報化施工普及促進のため、北海道開発局事業振興部機械課の協力を得て、情報化施工の広報用冊子を作成した。
冊子は、A5判、30頁でカラー印刷 平成27年1月発行

冊子は、情報化施工ポスター(4枚)とともに北海道支部のホームページ(<http://www.jcma.hs.jp/>)に掲載した。
- 7) 情報化施工とCIMシンポジウム北海道
副題：「使う」から「活かす」へ 新たな建設生産システムへの挑戦！
主催：J CMA 北海道支部、北海道開発局、J SCE 建設用ロボット委員会
後援：J ACIC 北海道地方センター、(一社)北海道建設業協会、(一社)北海道舗装事業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会北海道支部
2月13日 札幌第1合同庁舎2階講堂 参加者 270名
 - ① 基調講演
 - ② 北海道開発局の取り組み状況
 - ③ 情報化施工・CIMの活用事例
 - ④ パネルディスカッション
- 8) ICT活用施工DB
年1回実施(6月1日)